

旧緒方工業高校跡地の活用は

～豊西准看護学院が移転予定、
その他の利活用は基本計画を検証～

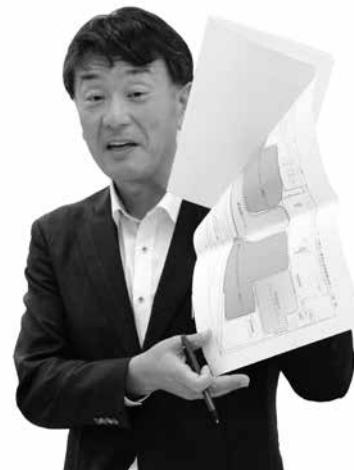
平成30年4月を開校予定として豊西准看護学院が移転を予定しています。その他の利活用は旧緒方工業高校跡地整備検証し、有効活用基本計画の可を検証します。

答

まちづくり推進課長

旧緒方工業高校跡地の活用をいかにしていくのか。

質



みね
嶺
えい
じ
英治

市民クラブ



旧緒方工業高校跡地

議会全員協議会と緒方まちづくり協議会へ提案した活用方法と見直しの整合はとれています。

質

答
市長

支所と公民館、保健機能等を備えた地域総合コミュニティセンターは整備する方向で、用地は旧緒方工業高校跡地を含め、検討しています。

明るく元気な子を育てていきたい。そして将来、豊後大野市に根を張り地域社会に貢献できる人材を育成していきます。

答

教育長

法律が改正され市長から任命された教育長の目指す子どもの姿は。

質

教育方針について

～教育のまちづくりに努めていく～

自身の重点政策でもあるので、今後定める教育大綱により水準が下がることのないよう行政の立場から努めています。

答

市長

教育予算が衰退しないように努力を。

質

教職員の特殊性も理解しているし、使命感との協調も考えて配慮していきます。

答

教育長

教育現場の加重労働が取りざたされているが、教育長の考えは。

質



おの泰秀

創生会

答
市長

行政を執行していく中で、市長が果たすべき役割と、どのように信条と決意をもつて望まれるのか。

答
市長

豊後大野市の将来像をどのように描いているのか。

答
市長

本市の厳しい財政状況に鑑み、豊後大野市行政改革大綱及び改革集中改革プランの実行等による歳出の抑制などを念頭に予算編成を行っていきたい。

答
地域創生課長

安定した雇用を創出すること、新たな人の流れをつくること、結婚・出産・子育ての希望をかなえること、時代に合った地域をつくることの四つを柱に各種事業に取り組みます。

新市長に政治姿勢を聞く

~「持続可能な豊後大野市づくり」の実現を目指す~

今回の選挙は91票という僅差で、まちを二分した結果となり、早急に市の一体感となり、早急に市を図つていかなければなりません。この度の市長選の結果をどのように分析し受け止めているか。

答
市長

質



平成29年度肉付け予算は市長の政策が生かされた予算か

~市長就任から予算編成まで期間が短く計上はされなかった~

少子高齢化、人口減少は避けて通れない課題である

~豊後大野市総合戦略を策定~